

【主な出来事】

- ルカシェンコ大統領、上海協力機構評議会に出席(6/14)
- 内務大臣、保健大臣の解任と任命(6/11)
- 米国、対ベラルーシ制裁延長決定(6/14)

**大統領動静**

●上海協力機構(SCO)評議会に出席(6/14)

・第二次世界大戦後に構築した国際システムが瓦解しかけているのは明らかであるが、グローバル化による恩恵は、その代償より遙かに大きい。

・このような状況下、米ソ2極時代崩壊の後に形成された国際機構は非常に大きな役割を担っていると考ええる。特に、SCO は、政治的影響力、経済ポテンシャルの観点から非常に成熟している国際機構であると言える。

・ベラルーシとして、以下3つの提案がある。

①国際舞台における SCO の新しい形態を考案する。

②対立ではなく、多国間協議を国際舞台における基本とする。

③グローバルな安全保障分野における各国際機構の努力を結集させるため、それらの統一特性を有効活用する。

・ベラルーシ政府として、ユーラシア経済同盟、一帯一路、ASEAN、その他地域同盟間の統合プロセスの結束化を支持する。

・テロや犯罪、サイバー攻撃への対策、情報通信分野における安全確保において、ベラルーシの経験を分与し、積極的に協力していく用意がある。

・SCO の枠組みにおけるロシアと中国の協力は模範例である。諸大国から中国に対して不可解な振る舞いが始まったが、ほんの一年半の間にそうした振る舞いに対する代替策が見つかった。既に、両国貿易額は 1,000 億 USD を超え、本日、3-4 年後に 2,000 億 USD を超すとの目標設定がなされた。しかし大国は、中小国を経済協力に巻き込むことを忘れないよう

にして頂きたい。

なお、評議会前後にモディ印首相、ガニ・アフガニスタン大統領、習近平中国国家主席、プーチン露大統領、ミルジョエフ・ウズベキスタン大統領、ジェンベコフ・キルギスタン大統領、ラフモン・タジキスタン大統領、イムラン・ハン・パキスタン首相と会談を行った。

(6/14 大統領府公式サイト)

**内政・外交**

【内政】

●内務大臣、解任と任命

解任:シュネヴィチ前内務大臣

同人は2017年より国家保安委員会捜査局長、スパイ対策局長等を歴任、2012年から内務大臣を務めていた。

新任:カラエフ新内務大臣

2012年から内務次官・内務省軍司令官を務めていた。

(6/11 大統領府公式サイト・ベラパン通信)

●保健大臣、解任と任命

解任:マラシコ前保健大臣

同人は2005年よりモギリョフ州執行委員会保健局長や同委員会委員長を歴任後、2016年12月から2017年1月まで労働保障大臣を務め、2017年1月から保健大臣を務めていた。

新任:カラニク新保健大臣

2011年からミンスク臨床腫瘍予防診療所主任医師を務めていた。

(6/11 大統領府公式サイト・ベラパン通信)

## 【外交】

### ●米国、対ベラルーシ制裁延長決定

(6/14 ベラパン通信)

### ●「ベラルーシ・キリスト民主主義」創設委員会コヴァリコヴァ共同議長、リトアニアを訪問

コヴァリコヴァ氏は、リナス・リンケビチュス外務大臣と会談。なお、同会談には、「ベラルーシ社会民主党(グラマダ)」、「ベラルーシ緑の党」、「自由のために」も同席した。会談では、ベラルーシ議会選挙における欧州安全保障機構等による国内外の監視ミッションの必要性、ベラルーシの主権に関する脅威、ロシアによる統合、EU との査証簡素化合意に関する意見交換が行われた。

(6/14 ベラパン通信)

### ●ルマス首相、メドヴェージェフ露首相と電話会議

(6/12 ベラパン通信)

### ●ベラルーシ軍、ロシア軍・セルビア軍との共同軍事演習「スラブの兄弟」に参加のためセルビアに向け出発

6/14～27 にかけてセルビアで開催される共同軍事演習「スラブの兄弟」の参加のため、ヴィテプスク空軍 103 部隊がセルビアに向けて出発。

(6/12 ベラパン通信)

### ●クラフチェンコ外務次官、「中欧イニシアティブ」外務省会合に参加(6/12)

イタリアで開催された同会合において、クラフチェンコ外務次官は、「中欧イニシアティブ」域内経済計測の強化、域内中小企業・スタートアップ支援の強化、欧州連合とユーラシア経済連合間の橋渡しとして「中欧イニシアティブ」が担う役割に関して発言を行った。

(6/12 ベラパン通信)

## 【経済】

### 【国内経済】

### ●ベラルーシ製品国内工業製品価格、1～5 月で 3.4%上昇。

(6/12 ベラパン通信)

### ●4 年間で小売チェーン店舗数が 3 倍増加

ベラルーシ公正取引委員会は、国内にある小売店舗数が約4万9千店に対し小売チェーンの店舗数は 3 万店と、小売チェーン系の割合が60%を超えていることを発表。

(6/12 ベラパン通信)

### 【対外経済】

### ●ベルネフチェヒム、ロシアエネルギー省へ汚染された石油による被害額暫定評価を提出

(6/11 ベラパン通信)

### ●欧州復興開発銀行、ヴィテプスク州水質改善案件も約15. 5百万ユーロの融資を決定

ルマス首相およびユルゲン・同銀行副総裁は、ヴィテプスク州水道会社向け飲料水質改善用機材購入融資案件(15. 5百万ユーロ)の覚書に署名。

(6/11 ベラパン通信)

(了)